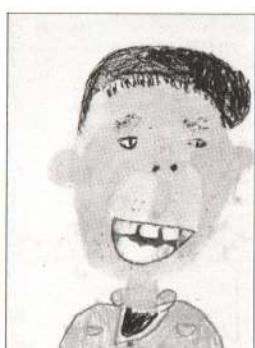




たなか もときくん
おとうさんはやまへいってクマをやっつけたことがあるよ。



ささき りのちゃん
あやとりやトランプをしてあそんでくれてすごくやさしいね。



いとだ まさふみくん
おとうさんはカッコいいからすきなんだ。

豊かさの中に確かなものを求めて “女の館”婦人会館

婦人会館（働く婦人の家）は、婦人の知識や技術の修得、福祉の増進を図る場として、昭和五十七年四月、中小企業退職金共済事業団資金の還元融資資金を受けて、根下戸新町に建てられました。

これまでの利用者は延べ七万人を数え、各種講座やサークル活動、コンサートなどに幅広く

女性の方で、何かを学習したいのだけど何をやったらいのか、お悩みの方は、ぜひ一度婦人会館へおいでください。きっとあなたに合った講座やサークルが見つかることでしょう。

婦人会館では、幼児（二歳以上就学前）がいらっしゃる方に



▶豆腐づくり講座（12月3日）

市内には二ヵ所に観測所が置かれています。一つは、陣場の「新澤秀雄さん宅前」に設置されている「陣場地域雨量観測所」で、県農業試験場大館分場にあります。一つは、陣場の「新澤秀雄さん宅前」に設置されている「陣場地域雨量観測所」で、県農業試験場大館分場に置かれています。もう一つが、片山三丁目の「大館地域気象観測所」です。

大館地域気象観測所では、気温、日照、降水量、風向、風速を自動的に観測する機械が十分

ごとの気象データーを記録しています。この自動観測機械と東京のアメダスセンターとは電話回線で結ばれており、一時間ごとに自動的に観測データーを記録しておきます。

アメダスセンターでは、各観測所から送られてきたデータを

地方気象台をはじめテレビ局などの報道機関に転送します。こ

うしてテレビ局では一時間前の観測データを放送できるのです。

県農業試験場大館分場にこの観測機械が置かれたのは昭和五十二年から。

「以前は、観測データをそのまま秋田地方気象台へ電話で連絡していたんですが、この機械が入ってからは正確な観測データが得られますし、連絡の必要もなくなったので楽になりましたね」と分場長の小野さん。

毎年八月の中ごろになると、観測データについての問い合わせが多くなるそうです。原因は小学生の夏休みの自由研究でも、自由研究ぐらいは自分で観測してはいかが。

▲大館分場の裏にある気象観測機械

利用されています。

婦人会館は「働く婦人」のみが利用できると考えている方がいるようですが、女性であればどなたでも利用できる“女の館”

に何が適しているのか、何をや

つたらより良いのかを考えなが

らの学習」を目指しています。

女性の方で、何かを学習したい

のだけど何をやったらいのか

とお悩みの方は、ぜひ一度婦人

会館へおいでください。きっと

あなたに合った講座やサークル

が見つかることでしょう。

婦人会館

☎ 49-7028

ご存知ですか
大館の気象観測所

地方気象台をはじめテレビ局などの報道機関に転送します。こ

うしてテレビ局では一時間前の

観測データを放送できるのです。

県農業試験場大館分場にこの

観測機械が置かれたのは昭和五

十二年から。

「以前は、観測データをそのまま秋田地方気象台へ電話で連絡していたんですが、この機械が入ってからは正確な観測データが得られますし、連絡の必要もなくなったので楽になりましたね」と分場長の小野さん。

毎年八月の中ごろになると、

観測データについての問い合わせが多くなるそうです。原因は

小学生の夏休みの自由研究でも、自由研究ぐらいは自分で観

測してはいかが。

▲大館分場の裏にある気象観測機械